

令和〇年〇月〇日

↑学位論文審査願・履歴書と同じ日付

論 文 目 錄

氏 名 神戸 太郎

論 文

1. 題 目

〇〇〇に関する研究（外国語の場合は、その和訳を併記すること。）

投稿予定でも承諾書は必要

2. 印刷公表の方法及び時期

第〇章は次の論文からなる。

著者名（申請者名には下線）：論文のタイトル、学術雑誌名（略さない）
巻（号）、最初の頁——最後の頁、年（或いは、印刷中、投稿中、投稿予定）

〔例〕：第2章と3章は次の論文からなる。

KOBE Taro, KANBE Ichiro, YAMADA Hanako : Complete
development of mosquito phases of Mariah Carey in vitro.
The Journal of Science and Technology, 38, 6989-6997, 2002

3. 冊 数 1 冊

提出する学位論文の冊数を記入するのではなく、

提出する学位論文が何冊で構成されているかを記入すること。通常は1冊。

参考論文

※1. 参考論文がない場合、必ず「参考論文なし」と記入すること。通常はなし。

※2. 参考論文を提出する場合は、指導教員の指示に従うこと。

※3. 参考論文を提出する場合は、1題目、2冊数を同上のスタイルで記入した上、学位論文と同数提出すること。（神大図書館等に送付されるので、ホッチキスなどで綴じること。）

※4. 神大図書館等には送付する必要がないが、審査委員にのみ送付したい論文がある場合は、
論文目録には「参考論文なし」と記入したうえで、審査委員と同数提出すること。
(複数の論文がある場合は、各審査委員に配布しやすいように審査員毎に論文をクリップ等で
まとめること)

記入上の注意

①1枚に収まらない場合は別紙を加えてよい。

複数枚になる場合は左上をホッチキス止めすること。

②A4の用紙を使用すること。

③発表論文の著者名が多い場合は申請者名を含む数名を示し、他はetal. とする。